

平成24年度

第69回全国保健所長会総会

と き：平成24年10月23日(火)

ところ：山口市「ホテル松政」

全国保健所長会

◇ 次 第 ◇

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 表彰式（全国保健所長会長表彰）
4. 来賓祝辞
5. 講 演
6. 報告事項
 - 1) 会務報告
 - 2) 総務・渉外・学術・研修・広報担当報告
 - 3) 委員会報告
7. 議 事
 - 第1号議案 平成23年度事業報告、収入支出決算報告及び監査報告
 - 第2号議案 平成24年度補正予算（案）について
 - 第3号議案 平成25年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について
8. 名誉会員の推戴について
9. 次期開催地代表挨拶
10. 閉 会

☆総会議事終了後、以下のプログラムを予定しております。

13時30分～14時10分 研究事業報告

14時20分～17時00分 会員協議 テーマ：「今後の保健所活動の展望」

目 次

報告事項

- 1. 会務報告----- 1
- 2. 総務・渉外・学術・研修・広報----- 4
- 3. 委員会報告----- 7

議 事----- 9

- 1. 平成23年度事業報告及び収入支出決算報告および監査報告
- 2. 平成24年度補正予算（案）について
- 3. 平成25年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について

地域ブロック活動報告-----10

[報告事項]

1. 会務報告

全国保健所長会活動（平成24年度）

月	日	活動状況
4月	19日	東京地域ブロック総会
	〃	特別区部会総会
	23日	北海道地域ブロック総会
5月	24日	東北地域ブロック総会
	29日	第1回理事会
	〃	第1回総務、渉外、学術、研修、広報 担当理事会
	29日	近畿地域ブロック総会
6月	14日	第1回健康危機管理に関する委員会
	29日	「平成25年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書」提出
7月	6日	関東甲信越静地域ブロック総会
	11日	北海道地域ブロック総会
	14日	九州地域ブロック総会
	27日	東海北陸地域ブロック総会
8月	2日・3日	指定都市部会総会
	31日	第2回理事会
	〃	第2回総務、渉外、学術、研修、広報 担当理事会
9月	6日	中国・四国地域ブロック総会
10月	1日	第2回健康危機管理に関する委員会
	22日	政令市部会総会
	23日	第69回総会

全国保健所長会 役員名簿

会 長 佐々木 隆一郎 (長野県・飯田) 監 事 野 尻 孝 子 (和歌山県・御坊)
 副会長 山 中 朋 子 (青森県・弘前) 学術・研修 " 浦 山 京 子 (特別区・江東区)
 " 倉 橋 俊 至 (特別区・渋谷区) 総務 " 阿 部 孝 一 (福島県・郡山市)
 " 宇 田 英 典 (鹿児島県・伊集院) 渉外・広報
 " 柳 邦 治 (山口県・山口環境) *

(H24. 10. 23 現在)

	理 事			理 事	担 当
北海道 1	相田 一郎 (北海道・帯広)			相田 一郎 宮川 隆美 遠藤 幸男 古屋 好美 岩間 真人 大塚 吾郎 大黒 寛 中山 治 伊川 あけみ 笹井 康典 大橋 秀隆 岸本 泰子 中川 洋一 宮崎 親 藤崎 淳一郎 大熊 恒郎 益子 まり 早田 篤 山崎 彰美 金田 麻里子 山口 亮 緒方 剛 矢内 真理子 大江 浩 柳 尚夫 (委員長) 笹井 康典 岸本 泰子	総 務 研 修 学 術◎ 学 術○ 総 務○ 渉 外 学 術 総 務◎ 学 術 広 報 学 術 総 務 研 修○ 渉 外○ 研 修 渉 外 研 修 広 報○ 広 報 渉 外 研 修 広 報◎ 広 報 総 務 渉 外◎ 研 修◎
東 北 2	宮川 隆美 (青森県・八戸兼東地方)	遠藤 幸男 (福島県・県北)			
関 東 甲信越静 3	古屋 好美 (山梨県・中北)	岩間 真人 (静岡県・御殿場)	大塚 吾郎 (川崎市・高津)		
東 京 1	大黒 寛 (東京都・多摩立川)				
東海北陸 2	中山 治 (三重県・津)	伊川 あけみ (石川県・石川中央)			
近畿 2	笹井 康典 (大阪府・枚方)	大橋 秀隆 (兵庫県・龍野)			
中・四国 2	岸本 泰子 (島根県・出雲)	中川 洋一 (徳島県・三好)			
九 州 2	宮崎 親 (福岡県・糸島)	藤崎 淳一郎 (宮崎県・中央)			
指定都市 2	大熊 恒郎 (仙台市・青葉)	益子 まり (川崎市・川崎)			
政令市 2	早田 篤 (長崎県・長崎市)	山崎 彰美 (千葉県・柏市)			
特別区 1	金田麻里子 (特別区・荒川区)				
指名理事 5	山口 亮 (北海道・旭川市)	緒方 剛 (茨城県・筑西)	矢内真理子 (特別区・台東区)	大江 浩 (富山県・砺波)	柳 尚夫 (兵庫県・洲本)

注 1) *平成24年度総会まで 注 2) 担当の◎印は常務理事、○印は副常務理事

担当理事会	総務担当	渉外担当	学術担当
顧問	倉橋 俊至 (特別区渋谷区)	宇田 英典 (鹿児島県伊集院)	山中 朋子 (青森県弘前)
常務理事	中山 治 (三重県津)	大江 浩 (富山県砺波)	遠藤 幸男 (福島県県北)
副常務理事	岩間 真人 (静岡県御殿場)	宮崎 親 (福岡県糸島)	古屋 好美 (山梨県中北)
	相田 一郎 (北海道帯広)	大熊 恒郎 (仙台市青葉区)	大黒 寛 (東京都多摩立川)
	矢内 真理子 (特別区台東区)	山崎 彰美 (千葉県柏市)	伊川あけみ (石川県石川中央)
	岸本 泰子 (島根県出雲)	大塚 吾郎 (川崎市高津)	大橋 秀隆 (兵庫県龍野)

担当理事会	研修担当	広報担当
顧問	山中 朋子 (青森県弘前)	宇田 英典 (鹿児島県伊集院)
常務理事	柳 尚夫 (兵庫県洲本)	山口 亮 (北海道旭川市)
副常務理事	中川 洋一 (徳島県三好)	益子 まり (川崎市宮前)
	宮川隆美 (青森県八戸兼東地方)	緒方 剛 (茨城県筑西)
	金田麻里子 (特別区荒川区)	笹井 康典 (大阪府枚方)
	藤崎 淳一郎 (宮崎県中央)	早田 篤 (長崎県長崎市)

2. 総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

1) 総務担当報告

(1) 会員数（保健所数）について

平成23年度 495 → 平成24年度 495（4月1日現在）

(2) 名誉会員の承認について

村主 千明（前豊島区池袋保健所長） 澁谷 いづみ（愛知県豊川保健所長）

(3) 第58回全国保健所長会長表彰の受賞者について

前田 充泰（北海道帯広保健所）他 56名（別添資料参照）

2) 渉外担当報告

(1) 平成25年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の作成

①平成24年2月7日の全国保健所長会理事会で要望書とりまとめ手順を説明

②23年度の渉外担当理事で作成した要望書原案を踏まえ、24年度の渉外担当理事で要望書のたたき台を作成

③事務局から、全国保健所長会役員に対してたたき台について意見照会（5月9日～21日）、出された意見をもとに要望書案作成

④平成24年5月29日、全国保健所長会理事会で要望書案について説明

⑤渉外担当理事で要望書最終案取りまとめ、会長・副会長が最終確認

(2) 平成25年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の提出と配布

①平成24年6月29日 厚生労働省に要望書提出

出席者：全国保健所長会（会長、副会長、渉外担当常務理事、事務局）

訪問先：外山健康局長、三浦食品安全部長、塚原厚生科学課長等

厚生労働省関係局・課・室に要望書提出

②都道府県庁、保健所へ要望書配布、全国保健所長会ホームページに掲載、保健衛生ニュース7月16日号に掲載

3) 学術担当報告

(1) 2010年国民健康栄養調査対象者の追跡開始（NIPPON DATA 2010）と NIPPON DATA 80/90の追跡継続に関する研究への協力依頼（8月15日）

(2) 健やか親子21推進協議会課題3 主管幹事団体関係

①幹事会の開催（10月10日）

②課題3参加団体拡大会議の開催（2月予定）

(3) 地域保健総合推進事業関係

①以下10事業の実施が決定。

1 健康づくりにおけるソーシャル・キャピタルの育成等に関する

保健所の役割に関する調査研究

2 災害時における保健所の公衆衛生（地域保健）に関する調整機能の強化に関する研究

3 精神科医療と地域ケアの連携推進事業

4 在宅医療・医療介護連携・地域包括ケアの推進における保健所の役割に関する研究

5 地域保健の視点で担う今後の保健所母子保健活動の推進に関する研究

6 東日本大震災復興期における保健所の被災者への支援のあり方に関する研究

7 都区域を跨いだ都市部の地域医療連携システムの構築

8 地域医療再生計画における保健所の関与に関する研究

9 公衆衛生医師の確保・人材育成に関する調査及び実践事業

10 精神障害者アウトリーチにおける保健所の果たすべき役割に関する研究

② 中間報告会（12月予定）および発表会（3月初旬予定）

③ 平成24年度募集要綱作成（12月予定）

（4）厚生労働科学研究費補助金（健康安全・危機管理対策総合研究事業）

① 全体研究班会議（6月14日、12月6日）

② 研究班報告書提出（1月下旬）および発表会（3月初旬予定）

（5）院内感染対策における感染対策協議会への要望提出

院内感染について保健所が病院に対して助言、指導を行う場合に、保健所に対して専門的な支援をお願いする旨の要望書を9月24日に国公立大学附属病院感染対策協議会および私立医科大学病院感染対策協議会へ提出

（6）米国公衆衛生協会第140回年次総会への派遣者の推薦

派遣応募者を会員から募り、日本公衆衛生協会へ3名の推薦を行った。

4) 研修担当報告

全国保健所長会研修会

（1）テーマ：保健所機能の強化はどうあるべきなのか

—地域保健指針の見直しと災害時対応—

（2）日 時：平成25年1月29日（火）13:00～17:45

1月30日（水）9:15～15:10

（3）場 所：千代田区いきいきプラザ一番町カスケードホール

（4）内 容

<1日目> 「地域保健指針の見直しと保健所の役割」

13:00～13:15 オリエンテーションと挨拶

13:15～14:15 厚生労働省 指針見直しと保健所への期待

14:15～14:55 笹井班 ソーシャルキャピタルを含めた地域と保健所の関係性

休憩 10分

15:05～15:45 恵上班 医療連携における保健所の役割

15:45～16:25 大江班 在宅ケアにおける保健所の役割

16:25～17:05 健康危機管理委員会岸本委員長 健康危機管理における保健所の役割

17:05～17:35 総合討論

17:45～ 意見交換会

<2日目> 「災害時における保健所の役割」—支援のあり方と準備—

9:15～9:20 オリエンテーション

9:20～10:20 厚生労働省 国としての基本方針（特に早期派遣チームの考え方中心に）

10:20～11:20 中瀬班 日本における今後の災害対策におけるICSの活用

11:20～12:00 遠藤班 ICSを具体的計画に取り入れる場合の課題の整理

12:00～13:00 昼食休憩

13:00～13:30 中瀬班

ブロック研修の成果報告 ICSが使えるのか、どこまで到達したのか、今後の課題

13:30～14:00 総合討論

14:00～15:00 東日本被災地からの近況や災害対策でのトピックス（東北3県各20分）

15:00～15:10 閉会

5) 広報担当報告

(1) 全国保健所長会ホームページの会員限定ページのセキュリティ向上

全国保健所長会の名簿（会員限定）には、保健所長の氏名が記載されており、会員限定のページに保管してあるが、一部の検索サイトで名簿を閲覧できることが会員から指摘されました。こうしたことから会員限定ページを、ベーシック認証という方法によりセキュリティの向上をし、会員以外からは会員限定名簿の閲覧ができないよう、9月1日からホームページの改正をしています。会員のページのID、パスワードが本年9月から新しくなっていますので、ご注意をお願いします。

(2) 雑誌「公衆衛生情報」への原稿について

今年度の原稿依頼はほぼ終了していますが、今後も雑誌への原稿を募集するので、自薦、他薦があれば、広報担当理事へ御連絡をお願いします。（掲載は来年度になる予定です）

ア) 「保健所長便り」について

当初は8月から偶数月に連載するはずであった「保健所長便り」が都合により、9月から奇数月の連載となった。そのため、柳邦治所長（山口県健康福祉センター）から全国公衆衛生学会について原稿を依頼した。

今後は、研修担当常務理事の柳尚夫先生、学術担当常務理事の遠藤先生、渉外担当常務理事の大江先生を候補として原稿をご依頼していく予定としている。

イ) 公衆衛生情報誌への掲載「期待の若手シリーズ」について

以下の先生方に9月号からご依頼予定としています。2月号、3月号の担当は未定ですので、若手（定義は「実年齢にかかわらず、心が若い人は若手」とします）の方の原稿を募集しています。

- ①高橋千香先生 東京都北区保健所 9月号
- ②島田晃秀先生 三重県松阪保健所 10月号
- ③執行睦美先生 福岡市中央保健所 11月号
- ④西垣明子先生 長野県松本保健所 12月号
- ⑤梅木和宣先生 厚生労働省 掲載号未定

ウ) 「市町村活動 自画自賛」

テーマは up-to-date な課題（大震災関連含む）や市町村の機能として欠かせない業務とし、地域保健総合推進事業（保健所長会協力事業）、公衆衛生学会での発表事例、奨励賞受賞者の活動から、県型、市型保健所のバランスを考慮しながら選定し掲載します。

執筆者（予定も含む） 所属 掲載号 テーマ

- ①牧野所長 島根県益田保健所 4・5号合併号 糖尿病対策

②中瀬所長	岡山市保健所	6・7月合併号	自殺対策
③矢野所長	札幌市保健所	8月号	たばこ対策
④南部所長	福岡市西保健所	9月号	生活習慣病対策
⑤山中所長	青森県弘前保健所	10月号	ヘルスプロモーション
⑥松下管理栄養士	飯田市保健課	11月号	食育について
⑦安田診療部長	静岡県立総合病院	12月号	トリアージ
⑧赤城参事	筑西市健康増進部	1月号	筑西市赤城元気館について
⑨樋口副課長	伊万里市健康づくり課	2月号	子育てお助けハンドブック
⑩管根会長	川崎市運動普及推進員	3月号	運動普及推進員活動

(3) 外部からの調査依頼に対するネットワーク使用の可否について

保健総合推進事業等の所長会協力事業とは別の、外部からの所長会のメンバーを対象としたアンケート調査に関して、これらを一斉メール等のネットワークを活用して行うことに対しての可否については、広報担当理事会にて検討した上、決めていきます。また、会員へのアンケート調査の場合には、学術担当理事会とも相談の上、決定してゆきます。

3. 委員会報告

1) 地域保健の充実強化に関する委員会

委員会構成 顧問 宇田英典（鹿児島県伊集院） 山中朋子（青森県弘前）
 笹井康典（大阪府枚方：委員長） 横川博（富山県新川：副委員長）
 山本長史（北海道上川） 阿部孝一（郡山市） 大黒寛（東京都多摩立川）
 金田麻里子（荒川区） 小林一司（長野県佐久） 服部悟（愛知県衣浦東部）
 和田行雄（京都府山城北） 森脇俊（豊中市） 牧野由美子（島根県益田）
 南部由美子（福岡市早良）

○平成24年度の取り組み

「健康づくりにおけるソーシャル・キャピタルの育成等に関する保健所の役割に関する調査研究」の実施

国の「地域保健対策検討会」において、地域保健対策を取り巻く状況の変化を踏まえた地域保健対策のあり方の検討が行われ、本年3月に「地域保健対策検討会報告書」が取りまとめられた。全国保健所長会もこの検討会に参加するとともに、会内に「地域保健の充実強化に関する委員会」を組織し、提言を行ってきた。

検討会報告書を踏まえた地域保健対策基本指針の改正内容としては、地域保健対策の推進に当たって、地域の住民組織（NPO 法人含む）等の社会資源（ソーシャルキャピタル）と連携、協力して住民による共助への支援を進めることや、さらに学校や企業など幅広い主体との連携を進めるなど、地域の社会資源との協働による健康なまちづくりをすすめることが期待されている。

このような状況の下、保健所がこれまで育成してきた住民組織やNPO法人に焦点を当て、地域におけるそれらの状況および保健所との連携についての調査を、日本公衆衛生協会の「地域保健総合推進事業」を活用して実施する。

(1) 全保健所および都道府県、政令指定都市を対象に、第1次調査を実施中。

(2) 他の参考となる活動事例について、年内に第2次調査を実施予定。

2) 健康危機管理に関する委員会

(1) 委員会が担う役割

- ①健康危機管理事業その他の関連する事業と連動した健康危機管理に関する体制の検討
- ②保健所における健康危機管理事例の収集および検討
- ③全国への情報発信
- ④健康危機管理に関する随時の課題に対する検討

(2) 委員会の構成

顧問 倉橋 俊至（渋谷区） 山中 朋子（青森県弘前）

委員 岸本 泰子（委員長：島根県出雲）、高野 正子（副委員長：高槻市）、山口 一郎（山形県村山）、大橋 俊子（栃木県東）、石田久美子（茨城県つくば兼常総）、小窪 和博（千葉県海匝）、大江 浩（富山県砺波）、松本 一年（愛知県一宮）、柳 尚夫（兵庫県洲本）、中瀬 克己（岡山市）、石丸 泰隆（山口県岩国兼柳井）、中里 栄介（佐賀県杵藤兼伊万里）

(3) 第1回委員会の開催

①日 時：平成24年6月14日（木）10：00～12：00

②場 所：日本公衆衛生協会 3階会議室

③概 要

- ・健康危機管理に関する委員会「事業報告書」について
800部印刷し、各保健所及び設置主体、厚生労働省、保健医療科学院に配布
- ・保健所健康危機管理事例の収集について
平成23年度の健康危機管理事例を収集し、H-CRISISに搭載する。
依頼文書を送付し第1次集約を8月末とする。

【今年度の重点項目】

- クドアによる食中毒
- 化学物質が原因と思われる健康被害
- 医療安全（医療事故）
- 大規模食中毒、広域食中毒
- 結核集団発生
- 当初に原因不明の危機管理事例
- ・事例の検討
クドアによる食中毒事例について論点を整理し、第2回委員会で検討する。
- ・東日本大震災関連の取り組み
研究班との連携をはかる。
8ブロックで開催される「保健所地域連携検討会」への積極的参加と連携

[議 事]

第1号議案 平成23年度事業報告(案)及び収入支出決算報告および監査報告(別添資料参照)

第2号議案 平成24年度補正予算(案)について(別添資料参照)

第3号議案 平成25年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について(別添資料参照)

[地域ブロック活動]

【北海道地域ブロック】

1. 平成24年度第1回総会

日時 平成24年4月23日 15:30~17:00

場所 第2水産ビル 会議室（札幌市）

出席者：道立保健所長16名、政令市保健所長4名（欠席2名）

オブザーバー 保健福祉部荒田技監

<議事>

(1) 報告事項

①平成23年度事業報告並びに決算報告について

事務局より報告があり、了承された。

②平成23年度会計監査報告について

斎藤監事より報告があった。

③全国保健所長会理事会等の報告について

○廣田会長（山本副会長代理）より地域保健対策検討会の報告があった。地域保健法の基本指針の改定が今年度早々に行われる予定。

④北海道保健所長会委員会等の報告について

○山本副会長より、業務改善についての提案について説明があった。

⑤平成23年叙勲及び表彰等の受賞状況について

○相田副会長より報告があり、叙勲について木村先生について手続き中。

⑥その他

なし。

(2) 協議事項

①平成24年度事業計画（案）及び予算（案）について

事務局より説明があり、承認された。

②役員の選出について

中核市・政令市の理事は山口旭川市保健所長、山田函館市保健所長が選出された。

会長・副会長の選出には選考委員会が開催され、会長に相田帯広保健所長、副会長に山本室蘭保健所長、竹内上川保健所長、廣島俱知安保健所長が選出された。監事は留任。代議員8名が決定（俱知安、岩見沢、室蘭、上川、網走、帯広、札幌市、旭川市の各所長）された。

③その他

なし。

2. 平成24年度第1回理事会

日時 平成24年7月20日（金）13:30~16:30

場所 道庁6F保健福祉部1号会議室

出席 道立保健所理事10名、政令市保健所理事2名、

オブザーバー保健福祉部技監

<議事>

(1) 報告事項

- ①全国保健所長会理事会等について（会長）
- ②各種表彰の推薦状況について：廣島副会長より報告
- ③各委員会からの報告について：各委員会へ出席した所長から報告
- ④その他：

・北海道公衆衛生学会への協賛金支出については了解が得られたので、北海道所長会として協賛金を支出する。

（２）協議事項

- ①各地域からの提案事項について検討
- ②全国保健所長会の代議士について、政令市枠は1名となっているが、柔軟に対応するために、会則に但し書きなどで対応することの検討を行う。（担当：廣島副会長）
- ③所長会主催研修を本年度も実施する（担当：岩田理事）

3. 「保健所地域連携検討会（北海道ブロック）」

日 時：平成24年7月30日（月）～31日（火）

場 所：かでの2. 7

内 容：

○話題提供「地域保健の現状と話題」

講師：厚生労働省健康局がん対策・健康増進課地域保健室室長補佐 岡田就将

○講義「ICS/IAP/ACと保健所の危機対応について」

講師：全国保健所長会 会長 佐々木隆一郎

旭川市保健所 所長 山口 亮

○講義「災害医療に係る保健所の役割について」

講師：保健福祉部医療政策局医療薬務課 主幹 道場 満

討議「保健医療福祉圏域連携推進会議等の活用を視野に入れた、医療連携の推進方策について」

1) 報告 「全道の取り組み状況について」

2) 情報提供

（１）「渡島・八雲保健所における保健医療福祉圏域連携推進会議
・専門部会の実施状況」

提供者：渡島兼八雲保健所長 高垣正計

（２）「後志圏域における医療連携」

提供者：倶知安保健所長 廣島 孝

3) 意見交換・発表

<講評>全国保健所長会 会長 佐々木隆一郎

一般財団法人日本公衆衛生協会 常任理事 増田 和茂

【東北地域ブロック】

1. 第1回理事会

日 時 平成24年5月24日（木）14:00～14:50

会 場 秋田市 秋田キャッスルホテル

出席者 11名（欠席2名）

会長遠藤幸男（福島県北保健所長）を議長に選出し、次の事項について協議した。

(1)平成24年度総会の運営について

総会に提案する議案について審議し原案どおり承認された。

(2)報告事項

ア 東北地区保健所長会の役員について

会長・副会長・監事は、平成23年度第2回理事会において決定されていること、及び定期人事異動による理事の変更について、会長遠藤幸男から説明がなされた。

役員体制については、提案された名簿どおり総会に報告することとされた。

イ 全国保健所長会の役員について

役員については、平成23年度第2回理事会において決定されていることから提案された名簿どおり総会に報告することとされた。

(3)その他

ア 平成25年度の総会日程の時期について

例年通り5月第4週木、金の予定とし、詳細は第2回理事会で決定することとされた。

イ 東北ブロック地域保健推進戦略会議について

来年度以降は例年通りの開催予定とした。東北独自のテーマと全国統一のテーマをどう企画していくか工夫が必要との意見もあり、日程スケジュール等検討してゆくこととされた。

2. 総会

日時 平成24年5月24日（木）15:00～16:30

会場 秋田市 秋田キャッスルホテル

出席者 17名、委任状12名（会員総数40名）

来賓祝辞 秋田県健康福祉部 山本次長

(1)報告事項

ア 東北地区保健所長会の役員について

規約第5条に基づき、定期人事異動により変更された役員名簿及び全国保健所長会の役員名簿について報告。

(2)議事

開催地会員である、小栢真吾秋田県保健所長会長を議長に選出して議事が進められ、ア～ウの議案がいずれも原案どおり承認された。

ア 平成23年度事業報告並びに収支決算及び監査報告について

イ 平成24年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

ウ 平成24年度理事会及び総会の開催（案）について

3. 「東北ブロック地域保健研究会」

日時 平成24年5月25日（金） 9:20～15:00

会場 秋田市 秋田キャッスルホテル

参加者 30名

目的：東日本大震災1年経過し、東北ブロックとして、復興期において仮設住宅等で生活する被災者への支援状況、解決すべき課題とともに、今後の対策を検討する。

（講演）「東日本大震災復興期における保健所の被災者への支援のあり方」

講師 金谷 泰宏 国立保健医療科学院 健康危機管理研究部長
座長 大熊 恒郎 仙台市青葉保健所長
宮川 隆美 青森県八戸兼東地方保健所長

(パネルディスカッション)

○話題提供 東日本大震災復興期の被災者支援の状況と課題、今後の対応
～東北の各保健所の立場から～

- ①「岩手県の保健所の立場から」 鈴木 宏俊 (岩手県釜石兼大船渡保健所長)
- ②「宮城県の保健所の立場から」 鹿野 和男 (宮城県塩釜保健所長)
- ③「仙台市の保健所の立場から」 大金 由夫 (仙台市若林保健所管理課長)
- ④「福島県の保健所の立場から」 新家 利一 (福島県いわき市保健所長)
- ⑤「青森県の保健所の立場から」 工藤 淳子 (青森県上十三保健所長)
- ⑥「秋田県の保健所の立場から」 伊藤 善信 (秋田県横手兼湯沢保健所長)
- ⑦「山形県の保健所の立場から」 山田 敬子 (山形県置賜保健所長)

座長 菅原 智 岩手県県央保健所長

山口一郎 山形県村山保健所長

助言者 金谷泰宏 国立保健医療科学院 危機管理研究部長

(グループワーク・発表・総括)

- ・「被災者支援調整会議」の立ち上げ、運営(県・市町村・NPOなどの連携)が必要。
- ・保健所のスタッフをテーマ別あるいは地区別にリーダー、サブリーダーを決めて配置し、きめ細かく対応してゆく。
- ・仮設住宅等の入所者の情報収集が必要。行政・民間を含め、縦割りの弊害をなくし有効な情報で実態の把握と地域の実情に応じたニーズの把握をしてゆく。
- ・「新しいコミュニティーづくり」に取り組む必要性。保健所も関わり仮設住宅後の生活も考えていく時期。
- ・事故の再発の可能性も考え発生時の対応を具体的に決めておく必要がある。(安定ヨウ素剤の投与、避難ルート・手段の確保、正確な情報提供など)
- ・声をださない人に支援が届きにくい、孤立化・孤独化の防止。

【関東甲信越静地域ブロック】

1. 総会

日時：平成24年7月6日(金) 13:30～15:00

場所：山梨県笛吹市 ホテルやまなみ 2階「アルプス」

出席者：新潟県2人、茨城県2人、栃木県0人、群馬県3人、埼玉県2人、千葉県7人、
神奈川県3人、川崎市2人、山梨県3人、長野県5人、静岡県3人。

会員出席者 計32人

委任状：70人

出席者+委任状 合計102人/118保健所

1) 総会成立確認、開会挨拶

関東甲信越静ブロック保健所長会会長 古屋好美(山梨県保健所長会会長、中北保健所長)

2) 来賓祝辞 三枝 幹男(山梨県福祉保健部長)

3) 議事 議長：山梨県保健所長会会長 古屋 好美

(1) 平成 23 年度収支決算及び平成 24 年度収支予算(案)について：資料に基づき、事務局より説明後、全会一致で了承された。

(2) 提案議案

①地域内院内感染における保健所の役割と専門家による支援について(山梨県提案)

②保健所がさまざまな関わりを通じて健康づくり施策を実施した具体例について(山梨県提案)

③近年発生している地震や水害等の自然災害に備えて、関東甲信越静ブロック内での保健所相互支援体制の構築について(静岡県提案)

④保健所の放射線業務の現状と今後の方向性について(埼玉県提案)

(3) 次期開催について：川崎市

(4) 報告事項

①ブロック選出理事について

古屋 好美(山梨県中北保健所)、岩間 真人(静岡県御殿場保健所)

大塚 悟郎(川崎市高津保健所)

②第 69 回全国保健所長会案内

(5) その他

(6) 閉会挨拶：山梨県保健所長会 藤井 充(山梨県峡東保健所長)

2. 研修会(総会に引き続き 15 時 10 分～17 時)

参加者は、ブロック会員の他に、山梨県福祉保健部等職員 22 人

講演 演題：「健康・地域づくりにおける保健所の役割(情報の利活用を中心に)
－健康寿命日本一を生む山梨の環境と社会－」

講師：山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座教授 山縣然太郎 先生

3. 保健所地域連携検討会企画

1) テーマ 1 災害時における保健所の地域保健に関する調整機能強化について

2 各保健所・保健所間で平時に実施すべき調整について

2) 趣旨：東日本大震災を経て災害時保健医療に関わる種々の課題が表出し、保健所には災害時の地域保健医療に係る調整機能や平時からの関係機関との連携及び危機管理体制強化が求められる。このため、多田羅班で開発した日本版標準 ICS/IAP/AC(インシデント・コマンド・システム/インシデント・アクション・プラン/アクション・カード)について、関東甲信越静ブロック保健所長会の会員がこれを理解し活用できる準備状態とすること、また、会員の保健所が平時に必要な具体的連携及び保健所における体制構築を実現できる準備状態とすることを目的として、保健所地域連携検討会を実施する。

3) 日時：平成 24 年 11 月 9 日(金) 10:00～16:30(予定)

4) 場所：川崎市中原市民館(予定)

【東京地域ブロック】(会員数 計 31 人：特別区 23 人、東京都 6 人、八王子市 1 人、町田市 1 人)

1. 年次総会

1) 日時・会場：平成 24 年 4 月 19 日(木) 於区政会館

2) 出席者：出席 21 人、委任状 7 人

3) 議事

- (1) 平成 23 年度事業報告：承認
- (2) 平成 23 年度決算報告、会見監査報告：承認
- (3) 平成 24 年度事業計画：承認
- (4) 平成 24 年度予算：承認
- (5) 東京保健所長会則改正：承認
- (6) 役員選出

会長 金田（荒川区）
副会長 大黒（多摩立川）
庶務幹事 福内（新宿区）、早川（多摩小平）
会計 矢内（台東）、田原（多摩府中）
監事 浦山（江東区）、赤穂（南多摩）

4) 新会員紹介

木村（千代田区）、矢野（品川区）、上田（目黒区）、山川（中野区）、石原（池袋）、中橋（墨田区）

2. 研修会

1) 講演会

日 時：平成 24 年 4 月 19 日（木）於区政会館

演 題：医療保険制度 50 周年の節目点検

講 師：東京大学大学院「医学系研究科公共健康医学先行臨床疫学経済学分野教授 橋本 英樹氏

参加者：会員 24 人、その他 6 人 計 30 人

2) 平成 24 年度保健所地域連携検討会

テーマ：① 災害時における保健所の地域保健の調整機能強化について

② 健康危機管理体制における連携、その他喫緊で重大な健康課題について

日 時：平成 24 年 8 月 22 日（木）午後 10 時から午後 5 時まで

場 所：都市センターホテル

参加者：会員 16 人、その他 14 人、計 30 人

3. 懇親会

日 時：平成 24 年 5 月 17 日（木）午後 7 時より 9 時まで

場 所：小田急ホテルセンチュリーサザンタワー 21 階 イーストルーム

参加者：保健所長 24 人、退職保健所長 5 人、来賓 11 人、計 40 人

退職者：長野 みさ子（前多摩府中保健所長）

東海林 文夫（前中央区保健所長）

吉村 伸子（前目黒区保健所長）

村主 千明（前池袋保健所長）

稲垣 智一（前墨田区保健所長）

新会員：木村 博子（千代田区）、矢野 久子（品川区）、上田 隆（目黒区）

山川 博之（中野区）、石原 啓（池袋）、中橋 猛（墨田区）

【東海北陸地域ブロック】

1. 第1回役員会

日 時 平成24年5月25日(金) 13:30~15:30

場 所 岐阜県岐阜市 ハートフルスクエアG2階 中研修室

議 題

- (1) 平成24年度東海北陸ブロック保健所長会役員について
- (2) 平成24年度東海北陸ブロック保健所長会総会について
- (3) 全国保健所長会からの情報について
- (4) 地域保健推進検討会について
- (5) その他(所長の医師資格要件関連について等)

2. 第2回役員会

日 時 平成24年7月27日(金) 11:30~12:30

場 所 岐阜県岐阜市 ホテル グランヴェール岐山

議 題

- (1) 平成24年度東海北陸ブロック保健所長会総会等について
- (2) その他

3. 総会

日 時 平成25年7月27日(金) 13:00~13:25

場 所 岐阜県岐阜市 ホテル グランヴェール岐山

議 題

- (1) 平成23年度東海北陸ブロック保健所長会事業報告について
- (2) 平成24年度東海北陸ブロック保健所長会事業計画(案)について
- (3) その他(全国保健所長会理事会報告等)

4. 保健所地域連携検討会

日 時 平成24年7月27日(金) 13:30~17:25

場 所 岐阜県岐阜市 ホテル グランヴェール岐山

内 容

- (1) 講演Ⅰ：「地域保健の現状と課題」
講師 厚生労働省健康局がん対策・健康増進課地域保健室 課長補佐 岡田 就将
座長 岐阜県岐阜保健所長 竹腰知治
- (2) 講演Ⅱ：「日本版ICS/IAP/Aおよび保健所機能の支援の考え方、役割について」
講師 全国保健所長会 会長 佐々木隆一郎
愛知県一宮保健所長 松本 一年
座長 岐阜市保健所長 中村 俊之
- (3) 事例発表：「岐阜県災害医療コーディネート体制」
講師 岐阜県飛騨保健所長 杉山 貴広
座長 岐阜県東濃保健所長 木戸 内清

(4) グループディスカッション

全参加者を6グループに分け、日本版ICS/IAP/AC、他自治体からの保健所機能の支援及び岐阜県災害医療コーディネート体制等について、具体的な対策について検討し共有する。

コーディネーター 岐阜県健康福祉部次長 日置 敦己

(5) 総括

一般財団法人 日本公衆衛生協会 常任理事 増田 和茂
全国保健所長会 会長 佐々木隆一郎

【近畿地域ブロック】

1. 第1回役員会

- 1) 日時 平成24年4月13日(金)
- 2) 場所 大阪市 大阪市保健所
- 3) 議事
 - (1) 第64回近畿保健所長会総会について
 - (2) 役員の変替について
 - (3) その他

2. 第64回近畿保健所長会総会

- 1) 日時 平成24年5月29日(火) 13:00~16:30
- 2) 場所 兵庫県立淡路夢舞台国際会議場
- 3) 内容
 - ①表彰(平成23年5月13日開催の第50回日本公衆衛生学会近畿地方会演題より選考)
 - ◆「うつ病者家族教室」参加者のストレス源をめぐる一考察
～家族教室のあり方にむけて～(大阪市こころの健康センター)
 - ◆岸和田保健所管内における妊娠中の喫煙と低体重児出産リスクの検討
(大阪府岸和田保健所)
 - ◆御坊保健所管内におけるインフルエンザ流行状況等について
～インフルエンザに関するアンケート調査から～(和歌山県御坊保健所)

②議事1

- ・平成23年度事業報告及び収支決算報告について
- ・監査報告について
- ・平成24年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
- ・役員の変替について(報告)

③議事2 提案議題

- ・保健所における災害救急マニュアルの策定について
(兵庫県加東保健所)
- ・QFT検査の有効活用と潜在性結核感染症の取扱いについて
(滋賀県草津保健所)

【中国・四国地域ブロック】

1. 第1回中四国ブロック保健所長会理事会

日時:平成24年6月29日(金) 14:00~16:30
場所:岡山県岡山市 サン・ピーチ OKATAMA
出席者:9名

議 題：

- ① 中四国ブロック保健所長会総会（岡山市開催）の運営について
 - ・平成 23 年度事業報告
 - ・平成 23 年度収支決算状況報告
 - ・平成 24 年度事業計画案について
 - ・平成 24 年度予算案について
- ② 地域保健総合推進事業保健所地域連携検討会の運営について
 - ・テーマの決定と話題提供者への依頼
 - ・役割分担と運営
- ③ 各県の災害対応について
情報交換と意見交換を行った。

【九州地域ブロック】

1. 第 1 回理事会（熊本県）

日 時 平成 24 年 7 月 12 日（木）12:30～13:20

場 所 KKRホテル熊本（熊本市）

出席者 理事 9 名、監事 1 名

議 事

1) 報告事項

① ブロック会長の変更

会長に宇田理事（鹿児島県保健所長会会長）が就任

② 全国保健所長会理事の変更

全国保健所長会理事 2 名に宮崎県の藤崎理事と福岡県の宮崎理事が就任

③ 監事の変更

監事 2 名に熊本県水俣保健所の木脇所長と大分県中部保健所の藤内所長が就任

④ 理事の変更等（熊本市が新たに就任したほか、3 名の理事が変更）

北九州市 吉本理事、熊本県 水野理事、熊本市 大塚理事、沖縄県 伊禮理事

2) 議題

① 平成 23 年度事業報告及び決算案、監査報告

鹿児島市で 7 月 14 日～15 日の 2 日間、第 1 回理事会・総会・意見交換会を開催し、福岡市で第 2 回理事会を開催（1 月 19 日）した。

② 平成 24 年度事業計画及び予算案

理事会は、2 回開催予定（熊本県・佐賀県（開催場所は福岡市））

総会・研修会は、熊本県で開催予定

③ 各県・市の提出議題について

④ 今後の事業方針について

⑤ 平成 25・26 年度の総会・理事会の開催地について

平成 25 年度第 1 回理事会・総会は沖縄県、第 2 回理事会は宮崎県に決定

平成 26 年度第 1 回理事会・総会は福岡県、第 2 回理事会は福岡市を予定

⑥ ブロック会長と全国理事の持ち回りについて

全国理事については、平成 24 年度・25 年度はローテーション等により、宮崎県、福岡県が就任。福岡県を繰り上げたことから、26 年度以降は繰り上げることを確認し、26・27 年度は沖縄県と佐賀県の就任を予定。

⑦その他

総会で全国保健所長会理事会の報告及び公衆衛生若手医師・医学生サマーセミナーの紹介を行いたい旨を議長から説明。

①～⑥について、理事会で承認

2. 総会

日 時 平成 24 年 7 月 12 日（木）14:00～17:00

場 所 KKRホテル熊本（熊本市）

出席者 22 名（欠席 48 名のうち委任状 43 名により総会成立）

議 事

1) 議題

①平成 23 年度事業報告及び決算案、監査報告

②平成 24 年度事業計画及び予算案

③各県・市の提出議題について（議題 7 件）

- ・医療安全支援センターについて
- ・精神保健福祉法に係る身体合併症を有する患者の入院医療機関の確保について
- ・精神保健指定医が参加する会議の開催状況について
- ・災害派遣としての保健活動・こころのケアチーム等諸活動に必要な携行通信機器等の内容について
- ・今年度策定の医療計画への保健所の関与について
- ・医療連携体制構築の取組状況について
- ・地域精神保健医療における入院制度等について

④今後の事業方針について

⑤平成 25・26 年度の総会・理事会の開催地について

ローテーションを再確認し、平成 25 年度開催地の沖縄県及び宮崎県を決定。

平成 26 年度開催地の福岡県及び福岡市を了承。

⑥ブロック会長と全国理事の持ち回りについて

⑦その他

宇田会長から第 1 回全国保健所長会理事会報告及び公衆衛生若手医師・医学生サマーセミナーの紹介。

①②④⑥については、理事会での協議どおり承認された。

3. 研修会

日 時 平成 24 年 7 月 13 日（金）9:20～12:00

場 所 KKRホテル熊本（熊本市）

内容等

- ・挨拶 熊本県保健所長会会長 水野 秀夫
- ・講演 1 「加藤・細川の歴史と熊本」

- 講師 熊本大学文学部附属永青文庫研究センター教授 稲葉 継陽
・講演2 「ハンセン病の現在，そして熊本」
講師 熊本保健科学大学学長 小野 友道

【指定都市部会】

1. 第69回全国保健所長会指定都市部会保健所長会

日時：平成24年8月2日（木）・8月3日（金）

場所：「ラフレさいたま」（さいたま市）

出席者：20都市（25保健所長）

議事

1) 議題：

- (1) 地域保健活動の指定都市での実現の課題
- (2) 食品中の放射性物資の検査実施体制について

2) 承り事項：

- (1) 結核患者収容モデル病床の稼働状況について
- (2) 「国民健康・栄養調査」における市単位でのデータの活用について
- (3) 公衆衛生医師・歯科医師の配置状況について（役職、担当部署等）
- (4) 地域保健、特に保健所の枠組みについて
- (5) 障害者虐待防止に係る保健所の役割について
- (6) 保健所の機構について
- (7) 難病対策事業について
- (8) 個人墓地における墓地台帳の管理について
- (9) 家庭用品および健康食品の買上げ方法について
- (10) 保健所災害対応マニュアルについて

【特別区部会】（会員数 特別区23人）

1. 年次総会

1) 日時・会場：平成24年4月19日（木）於区政会館

2) 出席者15人 委任状5人

3) 議事

- (1) 平成23年度事業報告 承認
- (2) 平成24年度事業計画 承認
- (3) 役員選出

会長 金田（荒川区）

副会長 倉橋（渋谷区）

ブロック幹事：①福内（新宿区）②矢内（台東）③倉橋（渋谷区）④原田（板橋区）

⑤浦山（江東区）

全国保健所長会代議員 金田、倉橋、浦山、矢内、福内

2. 定例会

定例開催：特別区保健衛生主管部長会終了後

4月12日 区政会館

- ① 総会について
- ② 懇親会について
- ③ 東京都主催各種委員会の推薦依頼について
- ④ 東京食品販売国民健康保険組合 保健事業委員会委員の推薦依頼について

5月10日 区政会館

- ① 全国保健所長会長表彰、名誉会員推薦について
 - ・保健所長会長表彰候補者は、江東区、台東区から出す。
 - ・名誉会員には村主前池袋保健所長を推薦する
- ② 東京保健所長会専門部会について
- ③ 東京保健所長会懇親会について
- ④ 「特別区における巡回診療及び巡回健診の医療法上の取り扱い要領」について
 - ・次回（6月6日）所長会において、昨年の経過を、生活衛生課長会幹事長目黒区松原課長より説明してもらう
 - ・東京都側から成田医療安全課長に同席してもらい、現状について共通認識をもつ

6月6日 区政会館

- ① 全国保健所長会長表彰 候補者推薦について
 - ・江東区保健所 田尻 由紀氏（保健師）、台東保健所 金谷 富美氏（検査技術）
- ② 全国保健所長会 名誉会員推薦について
 - ・前池袋保健所長 村主 千明
- ③ 公衆衛生協会主催 平成24年度東京ブロック「保健所地域連携検討会」について
 - ・日程とテーマについて
- ④ 全国保健所長会総会について
 - ・日時と場所について
- ⑤ 特別区における巡回診療・巡回健診について
 - ・特別区生活衛生課長会幹事長より経過説明
 - ・東京都桜山技監と成田医療安全課長同席の上協議

7月5日 区政会館

- ① 大田区永井所長からの報告事項
 - ・NICU 退院支援体制検討会、「NICU 退院支援手帳（のびのび）」の配布について
 - ・第1回東京都在宅療養推進会議について
- ② 台東区矢内所長より
 - ・8月22日開催予定の平成24年度東京ブロック「保健所地域連携検討会」について
 - ・平成24年度東京保健所長会懇親会会計報告について
- ③ 全国保健所長会平成25年度「保健所行政の施策に及び予算に関する要望書」について
- ④ 「公衆衛生若手医師・医学生サマーセミナー（PHSS）」の開催について
- ⑤ 練馬区細川所長より
 - ・外国人登録法から住民基本台帳法に移行することによる、理容・美容師法での取り扱いについて（情報提供）

8月2日 東京都健康安全研究センター

① 8月22日開催の平成24年度東京ブロック保健所地域連携検討会について

【政令市部会】

1. 部会構成員（平成24年4月1日現在）

- ・中核市 41市、政令市 8市 ※豊中市が新規加入、熊本市が政令指定都市に移行
- ・保健所数 49（各市1保健所）

2. 活動報告（平成24年4月1日～平成24年8月31日）

（1）平成23年度決算・事業報告および平成24年度予算・事業計画の承認（書面審議）
承認については、5月24日付で会員市へ報告

（2）政令市保健所間における調査等の実施

- ①保健所の組織（体制）・薬局許認可業務に係る薬事監視等について（西宮市）
- ②食品衛生検査施設の設備及び職員の配置について（船橋市）
- ③歯科技工所の開設届出に関する証明書等の交付について（宇都宮市）
- ④浴槽水等のレジオネラ属菌の検査法等について（西宮市）
- ⑤違法ドラッグ（いわゆる脱法ドラッグ）対策について（町田市）
- ⑥化学物質対策に係る取組みについて（大津市）
- ⑦市以外の所有者のある複合施設について（鹿児島市）
- ⑧AED貸付事業について（青森市）
- ⑨個別健康診査委託料について（宇都宮市）
- ⑩無届で廃止された施術所等の取扱いについて（長野市）
- ⑪精神保健担当業務について（宇都宮市）
- ⑫薬局許認可業務について（長崎市）
- ⑬薬事関係台帳システムについて（豊橋市）
- ⑭医療法改正に伴う条例整備について（金沢市）